



災害・緊急時 ポケットガイド 慶應義塾大学

本ポケットガイドはPCや
スマートフォンからも閲覧可能

<https://anpi.keio.ac.jp/bcp/link/saigai-guide.pdf>

URLまたは二次元コードよりアクセスし、予めダウンロードして保存する。ただし、緊急時は携帯電話やスマートフォンの充電が切れることもあるので、本ポケットガイドもあわせて携帯する。



この用紙は耐久性、耐水性のあるストーンペーパーを使用しています。
※本紙への記入は油性のペン、又はボールペンを使用してください。

緊急時パーソナルメモ

学籍番号
教職員番号

氏名

緊急
連絡先

血液型 生年月日 年 月 日

持病・常用薬・
アレルギー

メモ

災害情報を収集するには

【スマートフォン用アプリ】

- ・「Yahoo! 防災速報」
- ・「東京都防災アプリ」
- ・「NHK ONE ニュース・防災アプリ」
- ・NHK ラジオ「らじる★らじる」

【エクスアアカウント】

- ・総務省消防庁：@FDMA_JAPAN
- ・NHK 生活・防災：@nhk_seikatsu



災害に備えて普段から 準備しておくこと

- 避難場所の確認
(自宅周辺や通学・通勤途中など)
- 家族との連絡方法および待ち合わせ場所の確認
- 災害用伝言サービス(裏面参照)、スマートフォン用アプリの登録やテスト
- 帰宅ルートおよび所要時間の確認
(災害時徒歩 約 2.5km/h)

携行していると便利なもの

- 現金(小銭も)
- 健康保険証
- タオル・ばんそうこう・包帯
- ティッシュ・ウエットティッシュ
- 非常用保温アルミシート
- チョコレート・あめなど
- 身分証明書(学生証・免許証など)
- 雨具(カッパなど)
- 携帯充電器・予備電池
- ポリエチレン製ごみ袋
- 油性マジックペン
- ホイッスル



緊急時における 授業の取り扱い

台風・大雨・大雪・地震などの各種自然災害や大規模な事故などによる鉄道など交通機関の運行停止、その他緊急事態の発生により、休講措置をとらざるを得ない場合は、以下のページなどを通じてキャンパス単位でお知らせします。

**塾生サイト→学部・研究科選択→
授業→スケジュール**

<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/schedule/emergency.html>



授業開始後に緊急事態が発生した場合は、状況により授業の短縮や早退など別途措置を講じます。

掲示や構内放送、上記のページによる大学からの指示に従ってください。



大地震が発生したら

- 震度 6 弱以上の大地震発生後、大学に滞在中の場合は無理に帰宅せずに、原則大学にて待機すること。
- 建物内にいるときはむやみに外に出ない。(校舎は耐震性が確保されている)
- 速やかに家族に連絡し、安全を確認すること。
- 帰宅の可否、待機場所、備蓄品の受け取り、その他注意事項については、大学の指示に従うこと。

火災を見つけたら

- 大声で「火事だ!」と周りに知らせる。
- 近くの火災報知機のボタンを押す。
- 火元から速やかに離れ、建物の外へ避難する。エレベーターは使わない。



大学への連絡〔重要〕

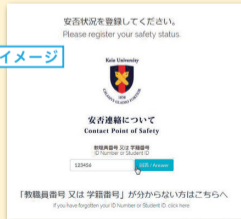
大学学部のキャンパスが所在する市区で震度6弱以上の大地震が発生した場合、または本学が必要と判断した場合、本学は学生・教職員の安否確認を行います。

連絡可能な状況になり次第、以下のURLから指示に従って大学に連絡してください。

安否確認システムURL
<https://anpi.keio.ac.jp/>



画面イメージ



家族への連絡

インターネットで確認 **NTT災害用伝言板**



[https://www.web171.jp
\(web171\)へアクセス](https://www.web171.jp/web171/)

伝言の登録

伝言の確認・再生

電話で確認 **NTT災害用伝言ダイヤル**

171 をダイヤル

録音 1

暗証番号を利用する録音 3

再生 2

暗証番号を利用する再生 4

被災地の方の電話番号を入力

伝言の録音 (30秒以内) 1*

伝言の再生 1*

*ダイヤル式電話機の方は操作不要です。

災害用伝言ダイヤルとweb171は相互連携しています。詳しいサービス概要や、ご利用方法はNTTのホームページをご覧ください。その他携帯各社で提供されているサービスについては、各ホームページをご参照ください。

携帯各社の災害用伝言板サービス

大規模災害時に携帯電話・PCから伝言の確認ができる災害用伝言板のURL(二次元コード)は以下の通りです。(伝言の登録方法やアプリは各社のウェブサイトを参照してください)
事前にテストをしておくことを推奨します。



災害時において友人や家族の安否を確認できるウェブサービス

Google パーソン ファインダー
<https://www.google.org/personfinder/japan>

